



第7代自衛隊愛媛地方協力本部長に茅野剛也1等陸佐が着任

愛媛地方協力本部のえひめちほんかわら版をご覧の皆様、はじめまして。

8月1日付で本部長に着任しました、茅野1佐です。景色のよい瀬戸内海、そしてリアス式海岸の美しい宇和海に面し、西日本最高峰の石鎚山を擁する四国山脈を背にした気候温暖で人情味あふれるこの愛媛の地で、勤務できますこと大変光栄に思っております。

前任の大関1佐の後を受け、優秀な人材の獲得、退職後も充実した生活を過ごすための就職援護、常備自衛官を補充し得る予備自衛官等の確保、そして防衛基盤の更なる強化に取り組んでいきますので、よろしく願います。



さて、9月から、陸海空の自衛官候補生をはじめ一般曹候補生、防衛大学校など多くの試験が実施及び予定されております。ぜひご興味のある方は、愛媛地本ホームページ、または松山市内にあります地方協力本部及び県内5箇所にあります地域事務所等にお問い合わせください。

最後に、これからも引き続き「愛媛地本一丸」となり「任務の完遂」に邁進いたしますので、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸を祈念して着任のご挨拶とさせていただきます。

松山市出身の目黒2曹



最高峰の演奏と歌声で海上自衛隊をPR

海自の歌姫三宅3曹



第37回ふれ愛コンサートin愛媛を支援

7月19日「第37回ふれ愛コンサートin愛媛」を支援しました。

このコンサートは、愛媛の防衛協力3団体(愛媛県防衛協会、愛媛県隊友会及び愛媛県自衛隊家族会)が主催となり毎年開催しているもので、今年で37回目になります。今回は、海上自衛隊東京音楽隊(隊長 樋口 好雄2等海佐)を招いた。松山市民会館大ホールにおいて行われ、海上自衛隊最高峰の演奏に期待を膨らませ、近隣の中学生や県外から訪れた人も含め、約1850人が来場し大いに賑わいを見せました。

当日は梅雨明けを告げるかのような快晴に恵まれ、開演前のウエルカムコンサートで来場者を迎え入れました。コンサートは1部、2部構成で行われ、「キャンディード序曲」を皮切りに、歌劇「イーゴリ公より」ではロシア語で歌う三宅由佳莉3海曹の見事な歌声(ソプラノ)で場内は水を打ったように静まりかえりました。2部開始前に、防衛協力3団体から抽選によるプレゼンテーションというサプライズもあり、2部では、松山市出身の目黒渚2海曹によるフルートソロ演奏や隊長自らパーカッションの演奏を披露したドリフメドレー等により、来場者を大いにわかせました。アンコールでは愛媛国体イメーజソング「えがおは君のためにある」が演奏され三宅由佳莉3海曹の歌唱や愛媛県イメージアップキャラクターみきやんの登場により会場は盛り上がり、盛況の内にコンサートは終了しました。

(広報室 廣瀬)



防衛協力3団体によるサプライズ抽選会の様子



搭乗前の隊員とのふれあい風景

当日は、夏雲が見え隠れしながらの天候で、参加者全員が「松山上空のフライト」を満喫しました。全般説明、安全教育及び記念撮影を行った後、各グループ約15分間の体験搭乗を実施し、上空からの松山の景色を堪能しました。空の散歩を終えた参加者から、「思ったより乗り心地が良かった。」「貴重な経験ができた。」「等の感想がありました。また体験搭乗後、産経新聞記者から愛媛での体験搭乗では初となる取材がありました。終始和やかな雰囲気の中取材は進み体験搭乗は終了しました。

(広報室 廣瀬)



UH-1搭乗風景

8月19日小野演習場において愛媛県の募集対象者及び募集協力者等18人に対し、中部方面航空隊(隊長 森貴義1等陸佐)の支援を受けUH-1ヘリコプターによる体験搭乗を実施しました。

UH-1体験搭乗

愛媛松山入港艦艇で職場体験

通常の職場体験学習の受け入れは愛媛地本と松山駐屯地で実施しています。

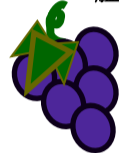
7月7日及び12日の艦艇広報と港湾調査のため、松山に寄港した艦艇を活用し入港作業の見学や艦艇の特別公開を職場体験学習の場としました。

護衛艦「いなづま」の入港時は大型艦艇が近づくにつれあまりの大きさに皆、驚きの声を上げていました。

「いなづま」入港後は入港歓迎行事の後に特別公開を実施して普段なじみのない船乗りの仕事を紹介し、実際に体験してもらい、より身近に艦艇乗り組むを感じてもらいました。



艦内見学中



平成29年度岩国研修 愛媛県内高校生等18名が参加

8月9日及び10日、海上自衛隊岩国基地研修を実施しました。

この研修は、海上自衛隊岩国基地に体験搭乗、基地見学等を依頼し、同基地の支援を受けて実施するもので、今回は、18名の高校生等の参加を得ることができました。

初日は、基地の概要説明、体験搭乗・若年隊員との懇談を実施しました。特に体験搭乗では「大空の中又雲の中を飛んでいるのは気持ちよく眺めもよかったです。」、「大きな機械音で最初はびっくりしたけど安心して乗れました。」等の喜びと感動の声が寄せられ、若年隊員との懇談では職種・生活環境・プライベートの愉快な話題で盛り上がりつつありました。

2日目は、朝食・身辺整理等を終えた後、地上救難班、整備隊施設の見学を行いました。普段目にしていないものとは違う大きな消防車に乗って放水管を動かしたり、耐熱服の着用体験をしました。また、整備隊施設ではヘリコプターのエンジンの説明を受けました。



地上救難班見学をしました



平成29年度愛媛地区合同企業説明会

8月25日テクノプラザ愛媛において行われた自衛隊援護協会広島支部主催の愛媛地区合同企業説明会を支援しました。

午前中は、参加企業各社が企業として全参加隊員に伝えたいことをプレゼンテーション形式で発表し、午後からの面談の資としました。企業側担当者は多くの隊員に面談ブースに来てもらえるよう、わかり易く工夫を凝らした映像等により自社をアピールしていました。また、本年度からの地本施策として募集課と連携して学校の進路指導担当者や教員を招致し、企業側が任期満了した隊員を高く評価しているという現状を認識してもらい、募集環境の向上に努めました。

午後からの面談には、隊員32名(陸25名、海1名、空6名)に対し県内外から24社が参加しました。前段は隊員が希望する企業と面談を実施し、後段は企業側から隊員を指名する逆指名制度



参加隊員にPRする企業担当者

四国アイランドリーグ開幕式において音楽演奏支援

9月2日松山中央公園坊ちゃん球場において第14音楽隊(隊長 奥津 猛1等陸尉)の支援を受け、四国アイランドリーグPlus 2017 オープニングセレモニー及びアートラグションにおいて音楽演奏を実施しました。

秋のおとずれを感じさせるさわやかな風がふく中、オープニングセレモニーでは、ファンファーレ「自由よ永遠なれ」、国家斉唱、アートラグションにおいて『逃げるは恥だが役に立つ』の主題歌「恋」、小柳ルミ子のヒット曲を行進曲にアレンジした「瀬戸の花嫁」を演奏し、心地よいメロディーと乗りのよい演奏で球場を大いに沸かせました。

今後も地域住民の方々に自衛隊を深く知ってもらうとともに、各部隊の協力を得て、さまざまな機会を捉えて募集・広報活動の基盤



オープニングセレモニーでの国家斉唱演奏

人事

昇格

- ◇行(一)5へ 援護課 予備自衛官班長 行(二)4 久岡 泰好 (以上4月1日付)

転出

- ◇幹部学校 先任教官へ 本部長 1等陸佐 大関 雅宏

- ◇松山駐屯地 業務隊へ 大洲地域事務所 准陸尉 安岡 伸康

- ◇第46普通科連隊へ 募集課 募集係 3等陸曹 鴨崎 晋也 (以上8月1日付)

- ◇本部長へ 第49普通科連隊長 1等陸佐 茅野 剛也

転入

- ◇募集課 募集企画係長へ 第14高射特科中隊 准陸尉 窪田 直樹

- ◇総務課 補給係へ 第14施設隊 1等陸曹 篠原 宏治

- ◇今治地域事務所 広報官へ 第14特科隊 1等陸曹 越智 友和

- ◇大洲地域事務所 広報官へ 第14高射特科中隊 2等陸曹 小野植 直樹

- ◇募集課 募集係へ 第46普通科連隊 3等陸曹 堺 元樹 (以上8月1日付)

ようこそ愛媛地本へ！



イベント情報

時期	行事名	場所
10月15日(日)	吉田町産業祭	宇和島市吉田支所、公民館周辺
10月15日(日)	おおにしフェスタ	今治市藤山健康文化公園
10月22日(日)	でちこんか2017	鬼北町役場裏奈良川河川敷
10月22日(日)	久万林業まつり	久万公園
11月3日(金)	大洲おまつり村	肱川緑地公園
11月12日(日)	四国中央市子育てフェスタ	四国中央市伊予三島運動公園
11月18日(土)	空の日フェスタ	松山空港
11月19日(日)	肱川ふれあいまつり	肱川風の博物館・歌磨館
11月19日(日)	伊予市社協福祉まつり あい愛フェスタ	伊予市総合福祉センター
11月19日(日)	砥部町社協福祉フェスタ	砥部町中央公民館
11月25日(土) 26日(日)	松山大学大学祭	松山大学

募集情報

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	男子 女子	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて受付 10月10日 11月19日 12月16日
陸上自衛隊高等工科学校生徒	推薦 一般	男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者 男子で中卒(見込含)17歳未満の者	11月1日～12月1日 30年1月6日～8日 ※いずれか1日を指定されます。 11月1日～30年1月9日 1次:30年1月20日 2次:30年2月1日～4日
貸費学生	技術	大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院(専門職大学院を除く)修士課程在学(正規の修業年限を終わる年の4月1日現在で26歳未満(大学院修士課程在学者は28歳未満))	11月1日～30年1月9日 30年1月27日